

高等教育ハンドブックシリーズ第②集

● 発行 2004年2月25日

● 体裁 B5判 244頁

急増する処分・裁判と教育・経営責任――

キャンパスのセクハラ対策～調査・紛争処理編

～法的対処を踏まえた運用“進化”と情報管理～

■ セカンドステージの防止対策へ

- 使用者責任の法的根拠と“免責”
- 被害の特質に留意した救済と人権回復
- ガイドライン・就業規則等の見直しと運用

■ 裁判争点を踏まえた調査・紛争処理を

- 事情聴取等の調査方法と事実認定
- 調停・処分等のプロセスと訴訟の種類
- 勉学環境の回復と教学上の措置

□ 本書の構成 □

PART I 急増する事件・処分と防止策のセカンドステージ

～実態調査、運用点検、二次被害・再発の防止、権利回復、説明責任～

PART II 法構成と紛争処理・調査プロセスの留意点

～責任の法的根拠、調査委の任務・構成・方法、事実認定、処分、情報公開～

[資料編]

法令・規則、実態調査、判例・裁判例、取り組み

● 執筆者プロフィール ●

(敬称略)

戒能 民江 (かみのう たみえ)

お茶の水女子大学生活科学部教授 (法女性学・家族法専攻)

1973年、早稲田大学大学院法学研究科博士課程修了。東邦学園短期大学助教授などを経て、99年よりお茶の水女子大学生活科学部教授(2002年よりお茶の水女子大学評議員)として現在に至る。内閣府男女共同参画会議女性に対する暴力専門調査会委員、キャンパス・セクシュアル・ハラスメント全国ネットワーク関東ブロック事務局(前全国事務局代表)、被害者のためのDV法を求める全国連絡会共同世話人、人身売買禁止ネットワーク共同代表、ジェンダー法学会理事長、日本女性学会代表幹事、比較家族史学会副会長、日本法社会学会理事、民科法律部会理事など、様々な社会的活動に参画。2002年度山川菊栄賞受賞。

角田 由紀子 (つのだ ゆきこ)

弁護士(静岡県弁護士会所属)

1967年、東京大学文学部卒業。75年に弁護士登録以後、東京弁護士会および日本弁護士連合会の女性の権利に関する委員会の委員を務め、83年以降は女性の権利に関わる多くの事件を手がけている。86年より民間ボランティア「東京強姦救援センター」法律アドバイザーを務め、92年にはドメスティック・バイオレンス調査研究会の設立に関与、日本初の実態調査を行う。セクシュアル・ハラスメントに関しては、沼津事件、福岡事件、秋田事件、東北大学事件、東北生活文化大学事件などを担当。2001年4月よりNPO法人「女性の安全と健康のための支援教育センター」代表理事。2004年4月より明治大学法科大学院教授に就任予定。

お申込み・お問合せ先

地域科学研究会・高等教育情報センター

東京都千代田区一番町6-4 ライオンズ第2-106

TEL (03)3234-1231 FAX(03)3234-4993

申 込 書

年 月 日

ハンド②集	キャンパスのセクハラ対策～調査・紛争処理編	定価	7,900円(消費税、送料含)	冊
-------	-----------------------	----	-----------------	---

◆FAXまたは郵送にてお申込みください。

◆書店を通して購入される場合は、このパンフレットを書店へお持ちください。

[書店購入用]

[取次] 東京官書普及

ISBN4-925069-28-4

勤務先 _____

所在地 〒 _____

申込部課名 _____ 申込連絡者 _____

TEL _____ FAX _____

E-mail _____

必要書類 [納品書 () 請求書 () 見積書 ()]

所定用紙 (同封ください)

[版元] 地域科学研究会